

平成17年度 認定事業者に係る格付実績

・有機食品の検査認証制度に基づき、登録認定機関から認定を受けた事業者が格付または格付の表示を行った有機農産物及び有機農産物加工食品の平成17年度における実績として報告された数値を平成18年11月末日現在で集計。

・事業者からの報告を受けた登録認定機関は9月末日までにそれらを取りまとめ、農林水産大臣に報告。

(注) 外国で格付けされたものには、外国において、有機JAS認定事業者が有機JAS格付けを行ったもの、及び同等性のある国(EU15か国、アメリカ、オーストラリア、スイス)において、有機JAS制度と同等の制度に基づいて認定を受けた事業者が有機格付を行って我が国に輸入されたものを含む。

1 有機農産物

区 分	①国内で格付されたもの	②外国で格付されたもの(注)
野菜	29,107 t	79,917 t
果樹	2,222 t	67,512 t
米	11,369 t	3,171 t
麦	655 t	3,634 t
大豆	877 t	35,362 t
その他豆類	94 t	20,919 t
雑穀類	29 t	2,256 t
緑茶(荒茶)	1,610 t	326 t
紅茶(荒茶)	5 t	690 t
コーヒー生豆	0 t	1,612 t
ナッツ類	0 t	7,222 t
さとうきび	0 t	1,196,283 t
こんにゃく芋	1,271 t	3,305 t
パームフルーツ	0 t	17,308 t
その他の農産物	933 t	660 t
計	48,172 t	1,440,178 t

(注) 1 外国で格付された総計が急増しているのは、さとうきびの格付が著しく増加したことによる。

2 外国で格付された果樹の増加は、キウイフルーツの格付の増加によるものである。

3 外国で格付された有機農産物は、主に外国で有機農産物加工食品の原材料として使用されているが、それ以外にも、外国で消費されたもの、日本以外に輸出されたもの及び有機加工食品以外の食品に加工されたものも含まれる。

2 有機農産物加工食品

区 分	③国内で格付されたもの	④外国で格付されたもの(注)
冷凍野菜	119 t	5,047 t
野菜缶詰	12 t	5,575 t
野菜水煮	802 t	7,378 t
その他野菜加工品	1,499 t	2,306 t
果実飲料	3,037 t	2,116 t
その他果樹加工品	1,018 t	3,414 t
野菜飲料	1,317 t	234 t
茶系飲料	2,902 t	0 t
豆乳	24,932 t	0 t
豆腐	70,025 t	0 t
納豆	9,908 t	0 t
みそ	3,476 t	579 t
しょうゆ	6,405 t	0 t
その他豆類の調整品	7,120 t	356 t
緑茶(仕上げ茶)	1,423 t	37 t
コーヒー豆	1,930 t	669 t
ナッツ類加工品	1,854 t	3,241 t
こんにゃく	2,646 t	1,237 t
食用植物油	31 t	3,671 t
砂糖	0 t	18,918 t
その他の加工食品	9,356 t ※	2,643 t
計	149,811 t	57,422 t

(注) 外国で格付された有機農産物加工食品には、外国で消費されたものや日本以外に輸出されたものも含まれる。

※ 国内で格付されたその他の加工食品としては、麦茶やごま加工品などが含まれる。

(参考)

国内の総生産量と格付数量(平成17年度)

区 分	総生産量	格付数量(国内)	有機の割合
野菜	16,279,000 t	29,107 t	0.18%
果樹	3,708,000 t	2,222 t	0.06%
米	8,998,000 t	11,369 t	0.13%
麦	1,058,000 t	655 t	0.06%
大豆	225,000 t	877 t	0.39%
緑茶(荒茶)	100,000 t	1,610 t	1.61%
その他の農産物	161,000 t	2,332 t	1.45%
合 計	30,529,000 t	48,172 t	0.16%

注: 総生産量は平成17年度食料需給表(概算値)(緑茶(荒茶)の総生産量は農林水産省統計部の公表値)